2021年10月21日

ロータリークラブ会長 各位

日本のロータリー１００周年実行委員会

ビジョン策定委員会

委員長　第１地域　RID2840 PGD　本田 博己（前橋）

委　員　第２地域　RID2620 PDG　志田 洪顯（静岡）

委　員　第３地域　RID2680 PDG　大室　㒞（宝塚武庫川）

**「日本のロータリー１００周年**

**ビジョンレポート2020（本編）」をお届けします**

拝啓 錦秋の候　皆様には新年度が始まりお忙しいことと拝察いたします。

さて、私共日本のロータリー１００周年実行委員会のビジョン策定委員会は５年間の任期（2016～2021年度）を終え、その活動の成果として、「日本のロータリー１００周年 ビジョンレポート2020」をPDFの形にまとめました。本日は、その「本編」を添付いたしました。（別冊資料編は7月下旬に同じくPDFの形でお届けする予定です）

本ビジョンレポートは、主として2017年と2019年の2回の全クラブ対象WEBアンケートの結果に基づいています。日本のロータリアンやクラブの現状認識や意識を探り課題を抽出するのに大変貴重な示唆が得られました。ご協力いただいた全国のロータリークラブや会員の皆様に改めて御礼申し上げます。

本レポートは、それらのデータを踏まえ、１００周年を迎えた日本のロータリーが、奉仕の第２世紀に進むべき方向性を提言するものです。特にレポートの中で私共ビジョン策定委員会が設定した視点１～視点３に関する考察（22～32ページ）は各ロータリークラブのこれからの運営やあり方について考える際の参考にしていただければ幸いです。

また、クラブリーダー層の皆様だけでなく、できるだけ多くの会員に読んでいただき、クラブ内でクラブの諸課題やロータリーのあり方、ロータリアンとしての生き方を考える材料・たたき台にしていただけることを期待しています。

本来、本レポートは、当初2020年11月に予定されていた１００周年記念式典に合わせて発表する計画で準備を進めていました。コロナ禍による活動の停滞やSRF構想についての見解を盛り込むため、発表が遅れたことをお詫びいたします。

最後に、皆様の年度が意義ある1年になることをお祈り申し上げます。

敬具